

JOCジュニアオリンピックカップ大会における出場者制限について

2017年10月25日 第101回理事会承認済

2016年度は暫定規定として2017年度のジュニア大会における出場制限規定を設定していたが、確保できる大会時間の関係上、今後もブロック制限枠は必要とされ、強化委員会の推薦枠についても国際大会の種目と開催時期の兼ね合いが毎年想定されるため、次年度以降も同様に継続することを提案する。

<1. ブロック選抜枠>

国際大会の選抜種目として同時に器械種目へエントリーしており、大会全体の中に占める時間が大きくなっていくため、以下の種目に出場制限を設ける。

1) A組 国際第三套路

南関東・近畿ブロックは男女各5名、他の5ブロックは男女各4名とする。

2) B組 長拳B

南関東・近畿ブロックは男女各7名、他の5ブロックは男女各6名とする。

3) C組 初級長拳

南関東・近畿ブロックは男女各6名、他の5ブロックは男女各5名とする。

エントリーについて

各ブロックジュニア普及委員会が選考指定した選手が各県連からエントリーする。

<2. 日本連盟選手強化委員会推薦枠>

- 1) 当該年度の国際大会ジュニア日本代表選手に対して、日本連盟選手強化委員会が推薦することを条件に、JOCジュニアオリンピックカップ大会への出場権を与える。
- 2) 選手自身が予選会に参加することは自由とする。ただし、予選会に出場した場合は、その成績の如何にかかわらず自動的に推薦枠の対象から除外される。